

みずほCustomer Desk Report 2020/03/23号(As of 2020/03/19)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	108.37	1.0946	118.69	1.1609	0.5795
SYD-NY High	110.95	1.0982	119.33	1.1792	0.5963
SYD-NY Low	107.88	1.0655	117.45	1.1450	0.5510
NY 5:00 PM	110.73	1.0691	118.21	1.1480	0.5742

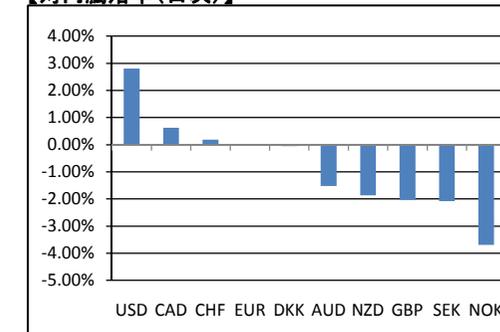
  

	日本2年債	日本10年債	米国2年債	米国5年債	米国10年債	独10年債	英10年債	豪10年債
NY DOW	20,087.19	188.27	-0.1700	0.00bp				
NASDAQ	7,150.58	160.73	0.1000	5.00bp				
S&P	2,409.39	11.29	0.4547	▲8.20bp				
日経平均	16,552.83	▲173.72	0.7048	▲8.48bp				
TOPIX	1,283.22	12.38	1.1527	▲2.57bp				
シカゴ日経先物	17,400	665	-0.1970	3.75bp				
ロンドンFT	5,151.61	71.03	0.7140	▲7.25bp				
DAX	8,610.43	168.72	1.5145	36.80bp				
ハンセン指数	21,709.13	▲582.69	USDJPY 1M Vol	17.70	0.05%			
上海総合	2,702.130	▲26.63	USDJPY 3M Vol	14.65	0.08%			
NY金	1,479.30	1.40	USDJPY 6M Vol	12.75	0.08%			
WTI	25.91	5.08	USDJPY 1M 25RR	-6.98	Yen Call Over			
CRB指数	127.63	7.29	EURJPY 3M Vol	14.91	0.52%			
ドルインデックス	102.76	1.60	EURJPY 6M Vol	13.31	0.45%			

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【ユーロ円相場】



【ユーロドル相場】



【債券相場】



【豪ドル相場】



アジア	東京時間は108.37レベルでオープン。仲値にかけてドル買いが強まると、109円手前まで上昇。グローバルに軟調な株式市場を横目に、引続きドルへの需要が強く、ドル円は堅調に推移。約3週間ぶりに109円台にのせ、109円半ばまで上昇。一巡後は、反落し108.65レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、108.65レベルでオープン。前日からのドル需要が継続しドル円は堅調に推移し110.00円に押し上げられ109.91レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.1555レベルでオープン。実に1985年以降の低水準となる中で立ち上がり1.1475まで下落。その後は底を打ち反発すると今度は1.1676まで買われる荒い値動きとなり、結局1.1625レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	ニューヨーク市場のドル円は、109.91レベルでNYオープン。朝方は、前回2月に大きく上昇した3月フィラデルフィア連銀景況指数(統計期間1~18日まで。多くが1週目に回答する傾向があるとされている)がマイナス12.7と大きく低下し、同時に発表された新規失業保険申請件数も大幅に増加したが、ドル円の反応は限定的となった。その後はFRBが新たに9中銀とドルスワップラインを締結したとのヘッドラインに、ややドル買いが後退し109.52まで下押しするが、再びドル買いが優勢となり、110.19まで戻す。英中銀が11日に続いて今月2回目の緊急利下げを発表し、大きく売られていたポンドドルが急伸する動きにドル円は109.62まで再び反落する。トランプ大統領がコロナウイルスの治療薬クロキンをFDAが承認したと話し、FDA側が否定する局面があったが、ドル円の反応は限定的となった。正午を過ぎるとドル買いが持ち込まれ110.95まで上昇する。終盤に掛けては、調整から反落し、110.73レベルでクロスした。一方、ユーロドルは1.0750レベルでNYオープン。朝方は、海外市場の流れを引き継ぎ1.0727まで下落する。前述のドルスワップラインのニュースを受け、ドル買いが弱まったことから一旦1.0840まで戻すものの、その後もドル買いは持ち込まれ、正午過ぎになり2017年4月以来に1.0700を下抜けし、1.0655まで下落する。午後には、1.0680を挟んだ推移が続き、1.0691レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。